



平成29年3月分 大分税関支署管内貿易概況

平成29年5月10日
門司税關 大分税關支署

県全体の貿易額

輸出額は723.5億円、前年同月比60.8%増、6か月連続のプラス
船舶類、事務用機器、鉄鋼などが増加

輸入額は896.5億円、前年同月比30.9%増、2か月ぶりのプラス
石炭、揮発油、銅鉱などが増加
原油及び粗油などが減少

主要品目

(単位：百万円、%)

輸出	価額	前年同月比	構成比	輸入	価額	前年同月比	構成比
有機化合物	9,410	148.7	13.0	鉄鉱石	17,852	118.7	19.9
鉄鋼	17,684	143.1	24.4	銅鉱	20,890	116.5	23.3
銅及び同合金	11,109	126.1	15.4	石炭	17,065	164.2	19.0
事務用機器	10,670	238.7	14.7	原油及び粗油	8,673	94.2	9.7
映像機器	3,257	126.1	4.5	揮発油	4,778	410.9	5.3
船舶類	14,186	487.6	19.6	液化天然ガス	10,185	132.5	11.4

港（通関官署）別の状況 (詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照)

大分) 輸出は573.6億円、前年同月比40.1%増。事務用機器、鉄鋼、有機化合物などが増加
輸入は887.2億円、前年同月比30.0%増。石炭、銅鉱、鉄鉱石などが増加

佐伯) 輸出は33.2億円、前年同月比64.2倍。船舶類、木材が増加
輸入は1.6億円、前年同月比5.6倍。植物性油かす、石こうが増加、鉄鋼が減少

津久見) 輸出は116.7億円、前年同月比2.9倍。船舶類、石灰石が増加、セメントが減少
輸入は7.8億円、前年同月比3.8倍。石油コークス、石炭が増加

大分
空港) 輸出入実績なし

港名（通関官署）

(単位：百万円、%)

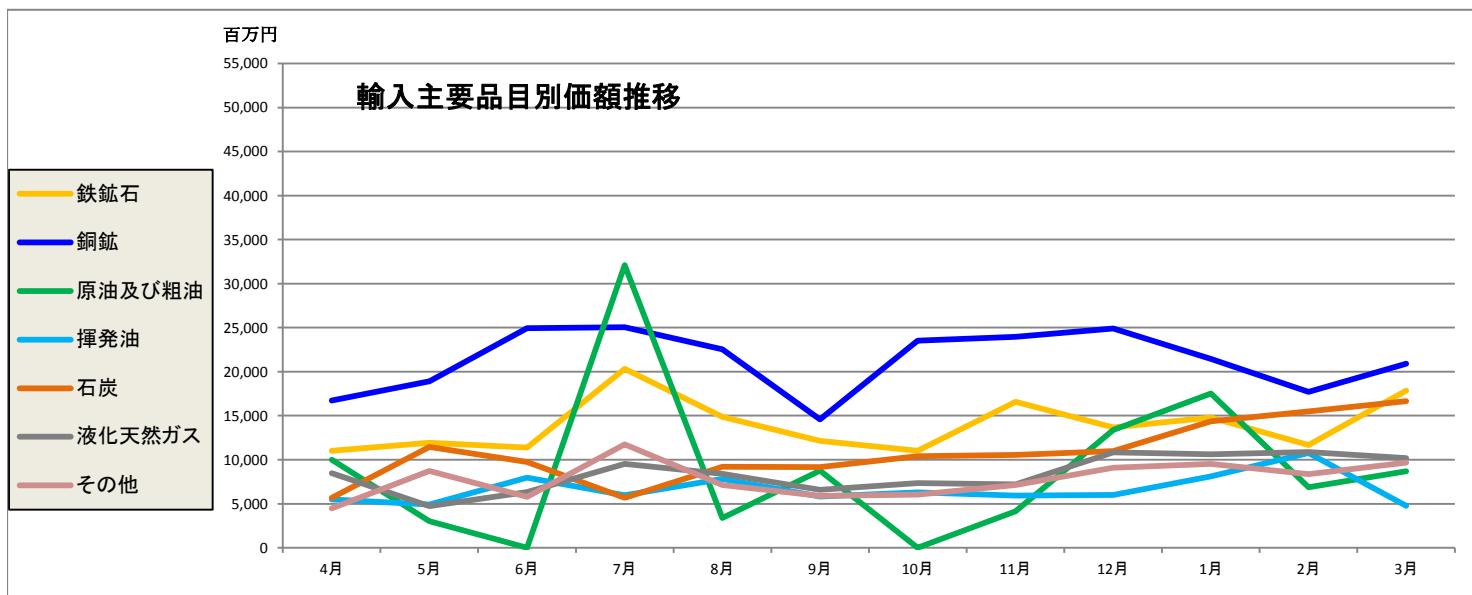
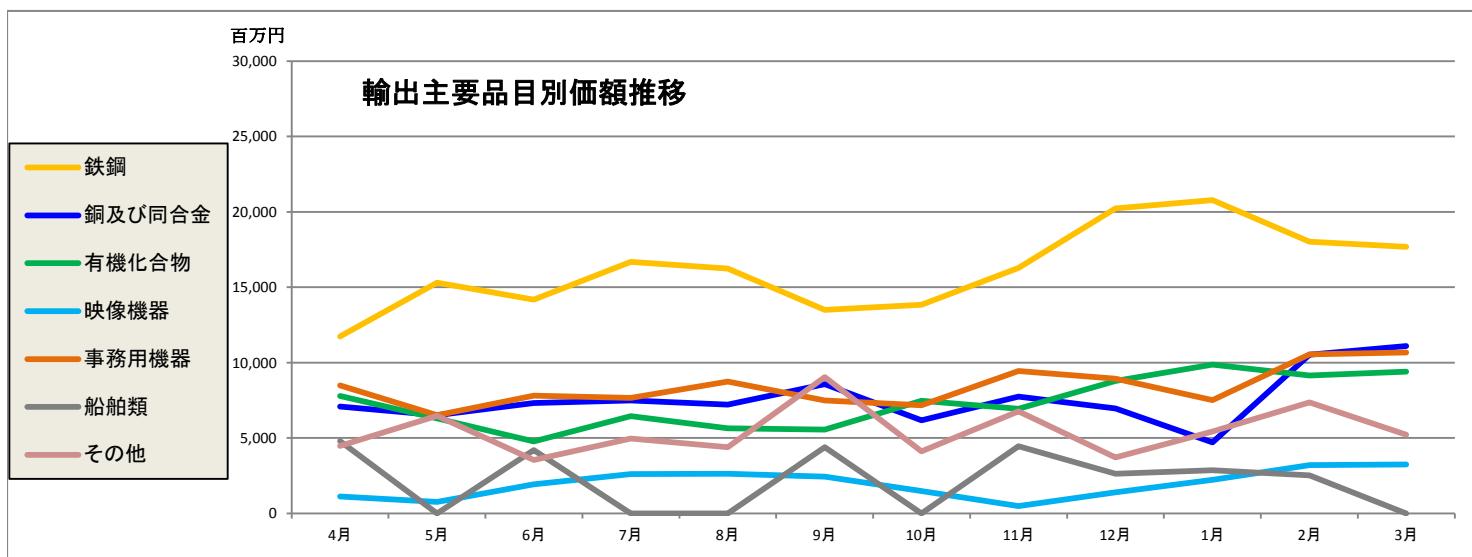
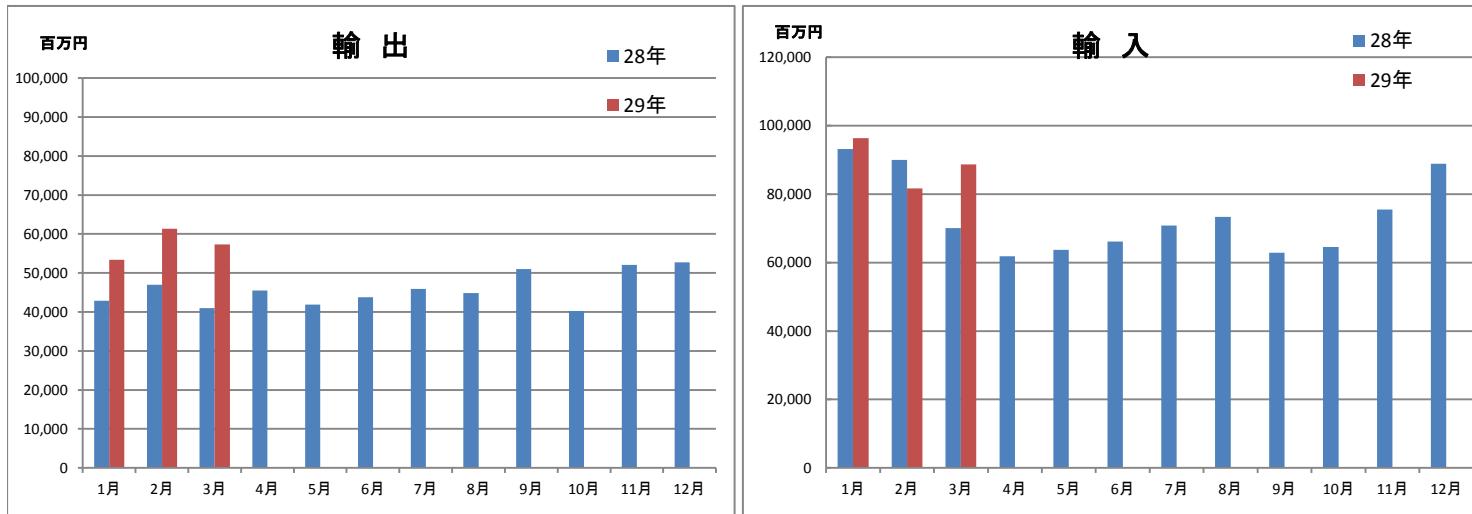
区分	輸出			輸入			差引額	
	価額	前年同月比		価額	前年同月比		出・入超	価額
大分(大分)	57,356	140.1	5か月連続のプラス	88,720	130.0	5か月ぶりのプラス	入超	31,364
佐伯(佐伯)	3,318	6422.0	4か月連続のプラス	156	560.1	3か月連続のプラス	出超	3,162
津久見(津久見)	11,672	291.6	2か月ぶりのプラス	777	380.1	2か月ぶりのプラス	出超	10,895
大分空港(大分空港)	-	-		-	-		-	-
大分県	72,345	160.8	6か月連続のプラス	89,653	130.9	2か月ぶりのプラス	入超	17,308

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課

シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>

YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>